

# 工 事 写 真 集

(みやま市)

設置者名

---

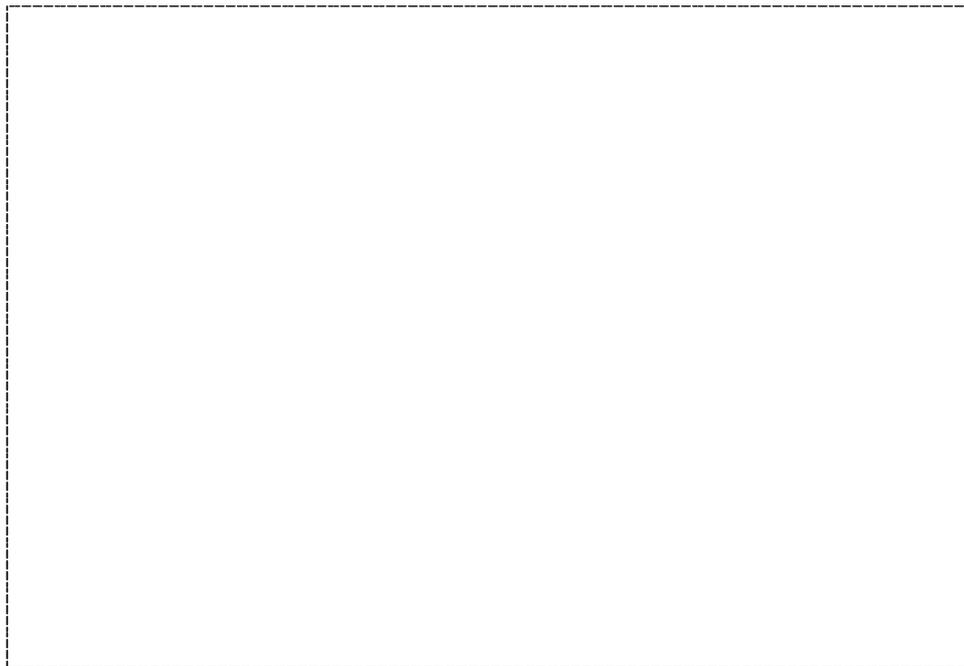
設置場所

---

写真（1）【着工前】

※ 浄化槽設備士が浄化槽工事業者登録票を持っているところ。

※ 施工位置及び全景が把握できること。



施工業者名

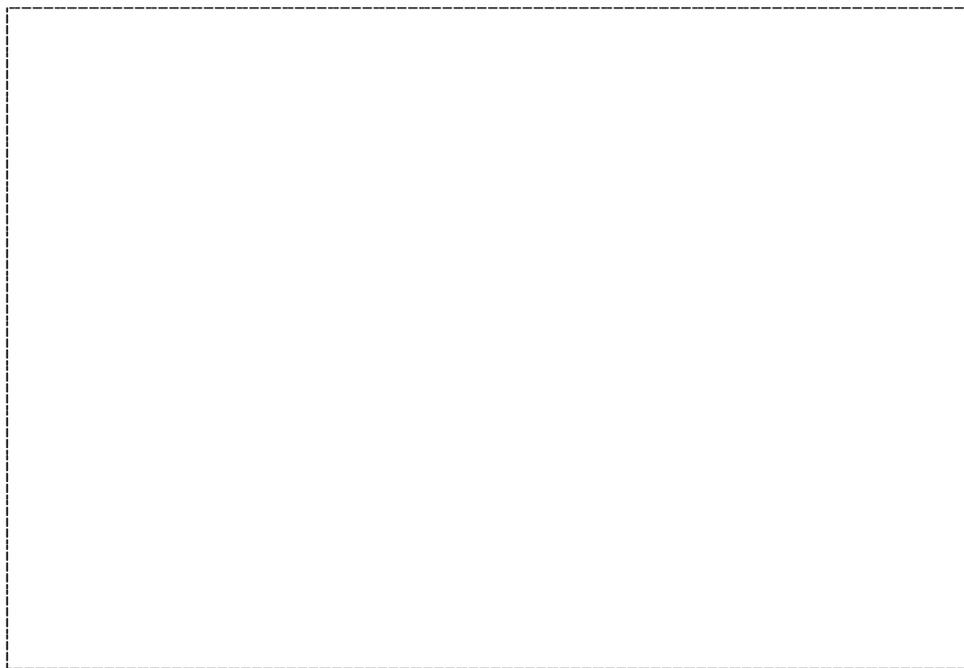
---

浄化槽設備士

---

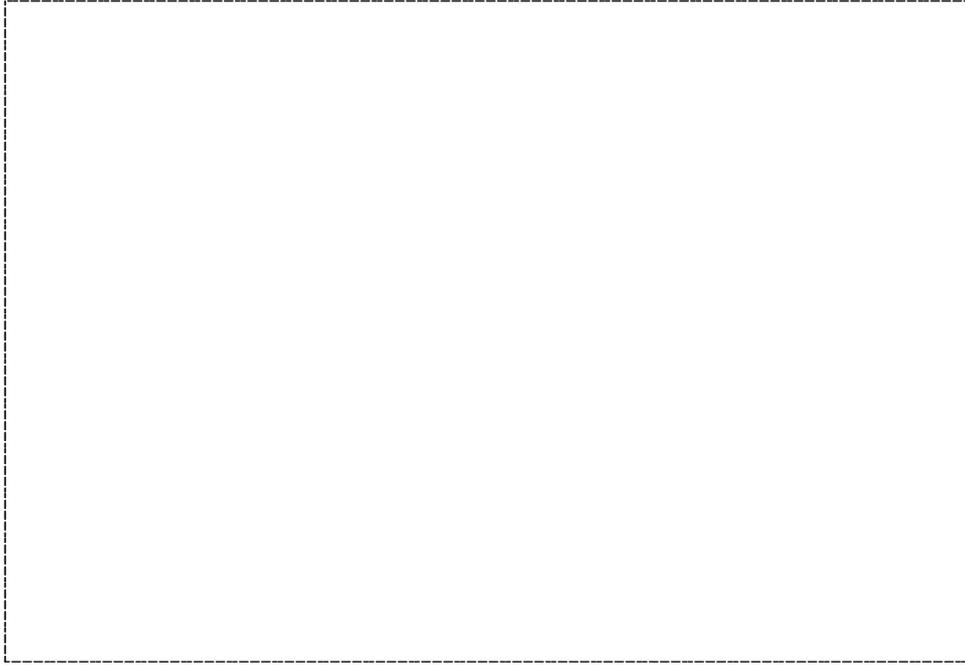
写真（２）【 土 工 】床付けの完了写真

※ 掘削深が確認できること。



写真（3－1）【 砕石 ・ 栗石 基礎工】

※ 栗石が確認できること。



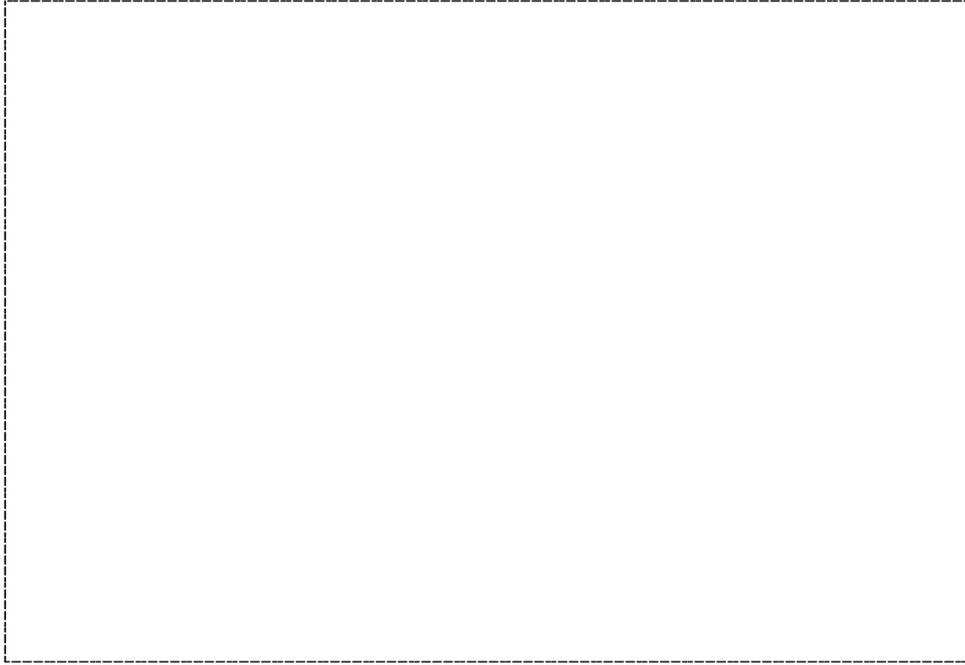
写真（3－2）【 砕石 ・ 栗石 基礎工】

※ 転圧作業中の写真



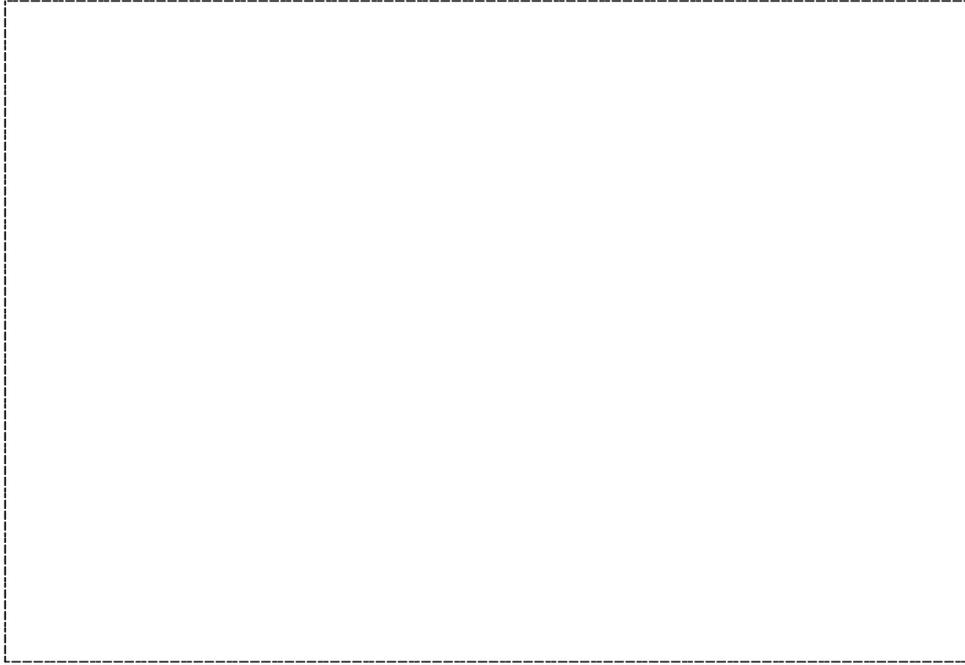
写真（3－3）【 砕石 ・ 栗石 基礎工】

※ 基礎厚150mmが確認できること。



写真（４－１）【基礎配筋工】ピッチと長さが確認できる写真

※ 配筋全景が確認できること。

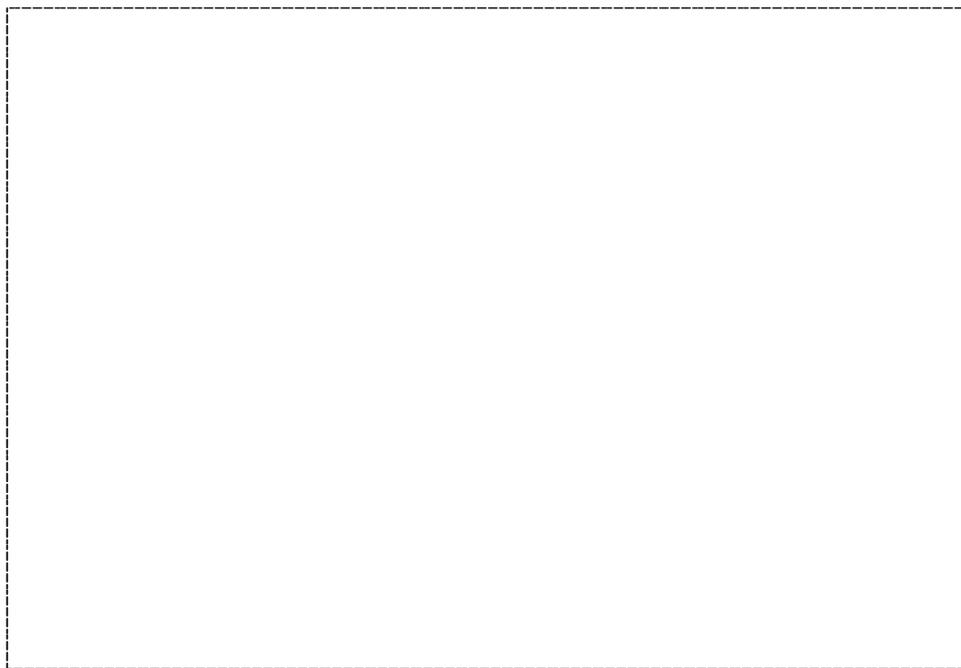


写真（４－２）【基礎配筋工】スペーサーが整然と設置されていることが確認できること。



写真（５－１）【基礎コンクリート工】コンクリート打設状況

- ※ 鉄筋が確認できること。
- ※ 振動機による突き固めが確認できること。



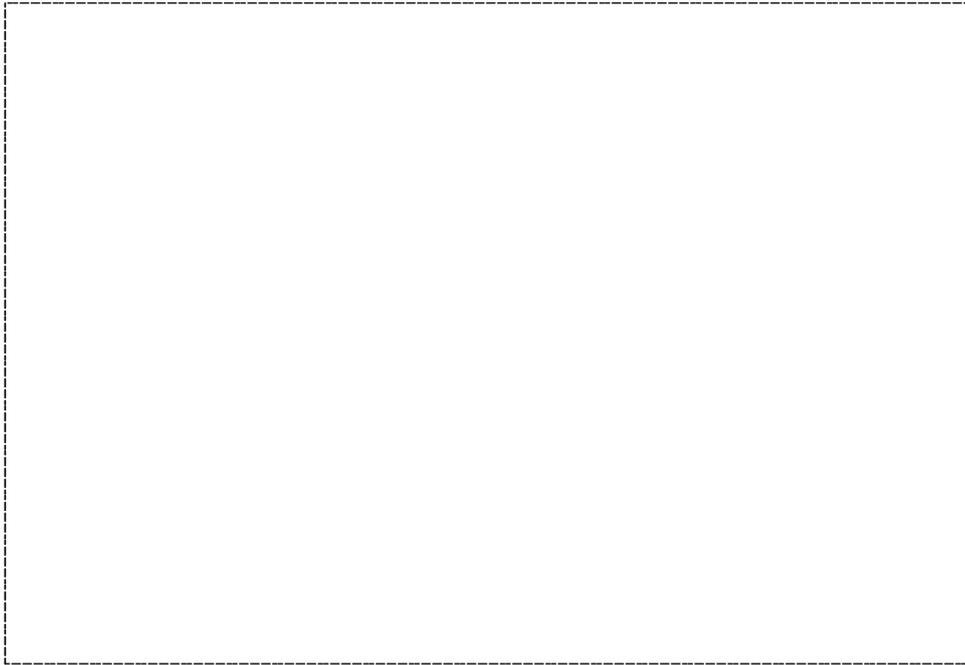
写真（５－２）【基礎コンクリート工】全景写真

- ※ 長さや幅が確認できること。



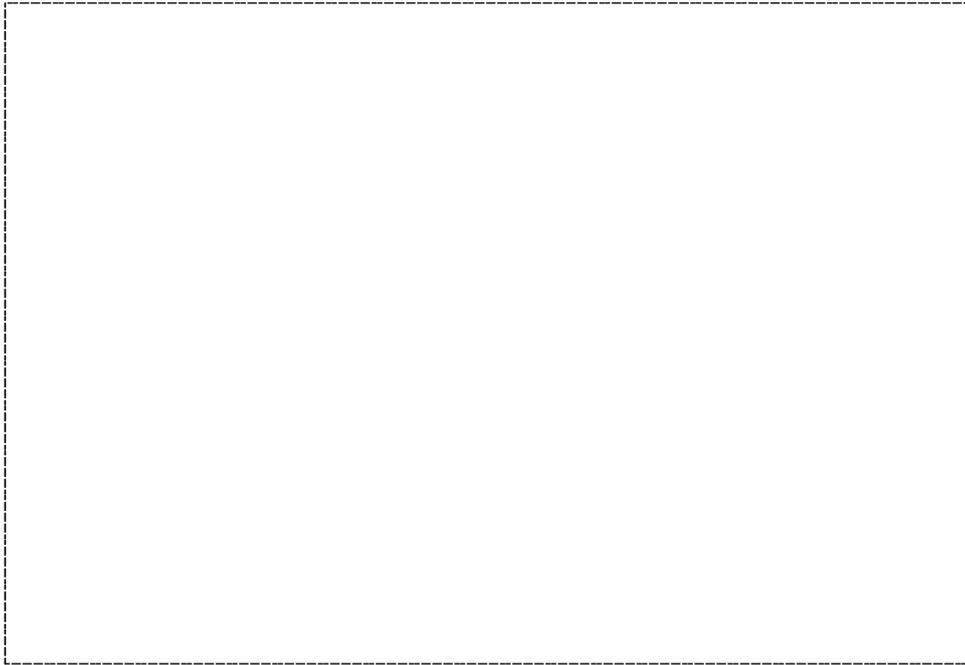
写真（5－3）【コンクリート基礎工】

※ 基礎厚150mm（駐車場等荷重がかかる場合は200mm）以上が確認できること。



写真（6－1）【据付工】

※ 浄化槽の型式及び据付機械が確認できること。



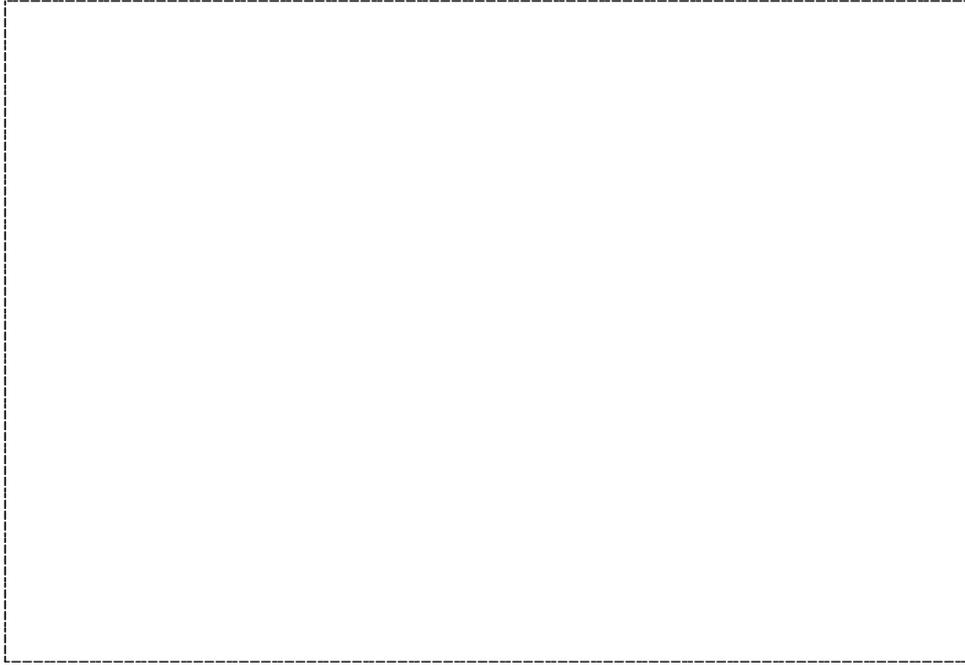
写真（6－2）【据付工】

※ 浄化槽設備士が水張りし、水平を確認していること。



写真（7-1）【埋戻工】

※ 水締め、突き固め作業が確認できること。



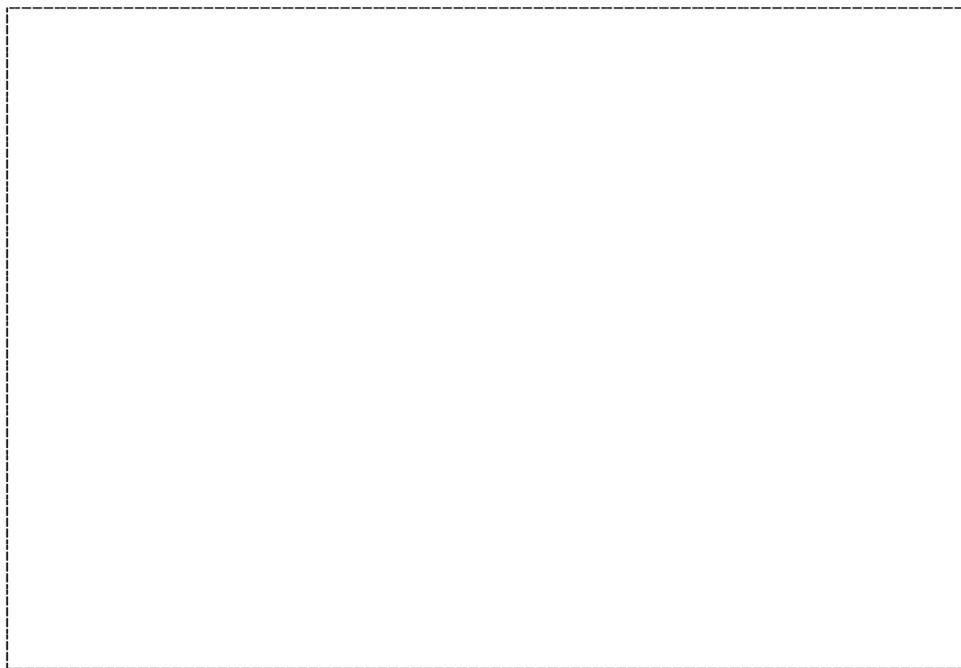
写真（7-2）【埋戻工】

※ 一層の仕上厚が確認できること。



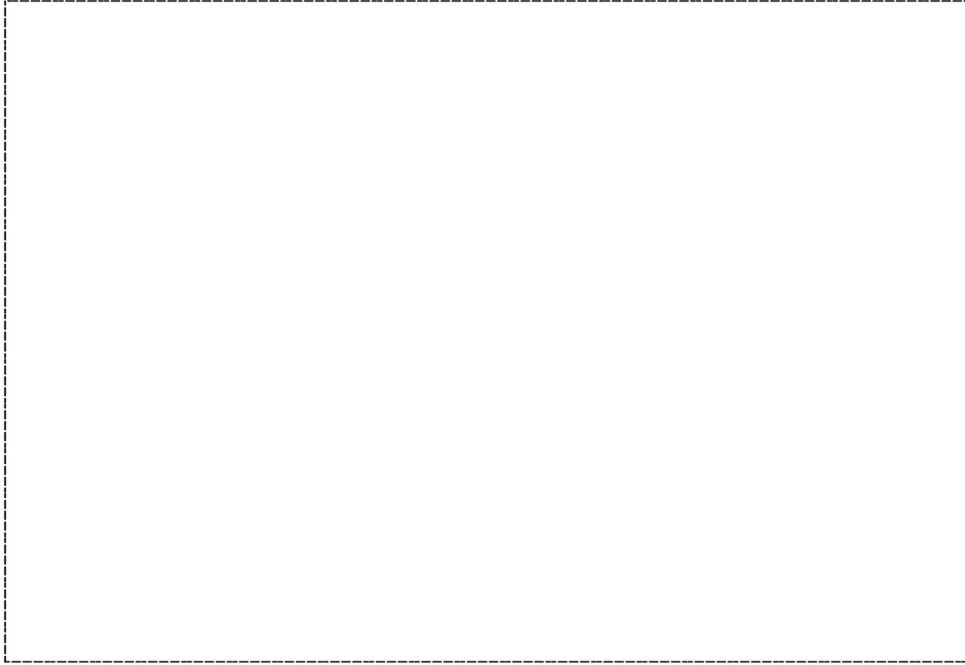
写真（7－3）【埋 戻 工】

※ 埋戻し完了で浄化槽埋設状況が全景的に把握できること。



写真（８－１）【スラブ配筋工】ピッチと長さが確認できる写真

※ 配筋全景が確認できること。

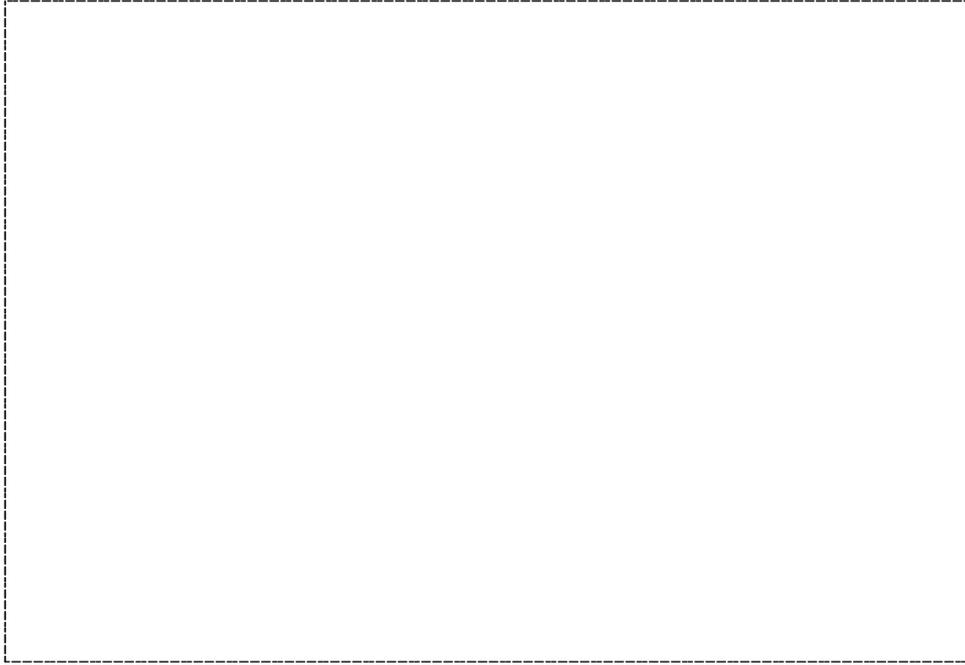


写真（８－２）【スラブ配筋工】スペーサーが整然と設置されていることが確認できること。



写真（9－1）【スラブコンクリート工】コンクリート打設状況

※ 鉄筋が確認できること。



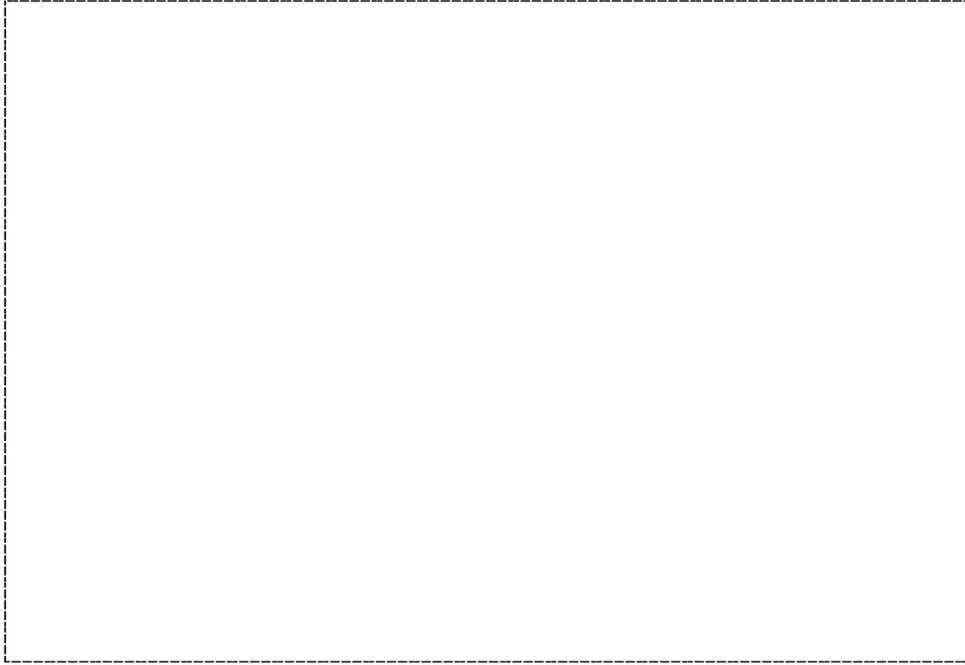
写真（9－2）【スラブコンクリート工】全景写真

※ 長さと幅が確認できること。



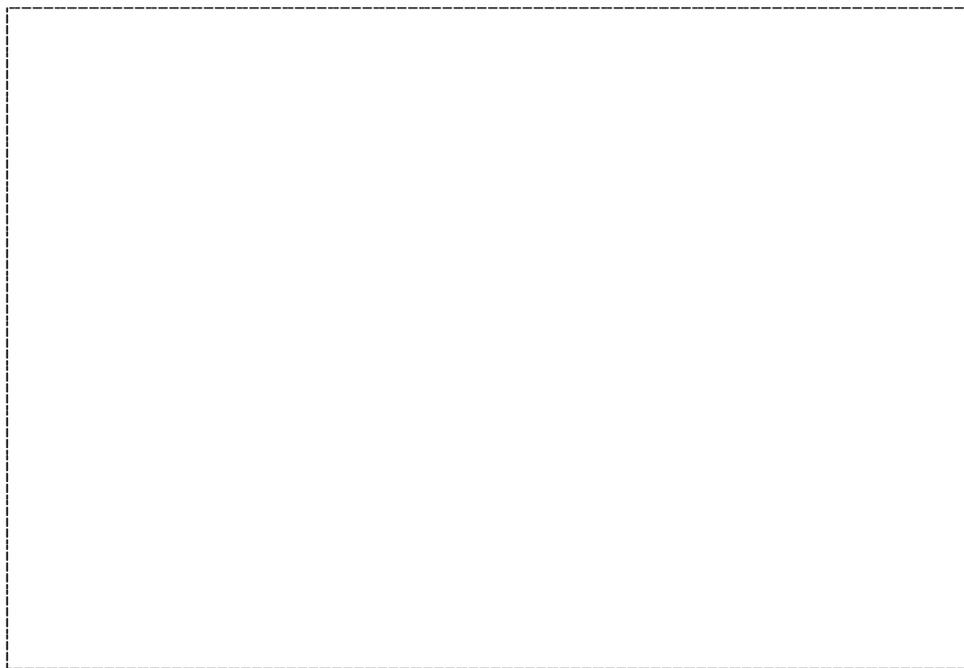
写真（9－3）【スラブコンクリート工】

※ 基礎厚150mm（駐車場等荷重がかかる場合は200mm）以上が確認できること。



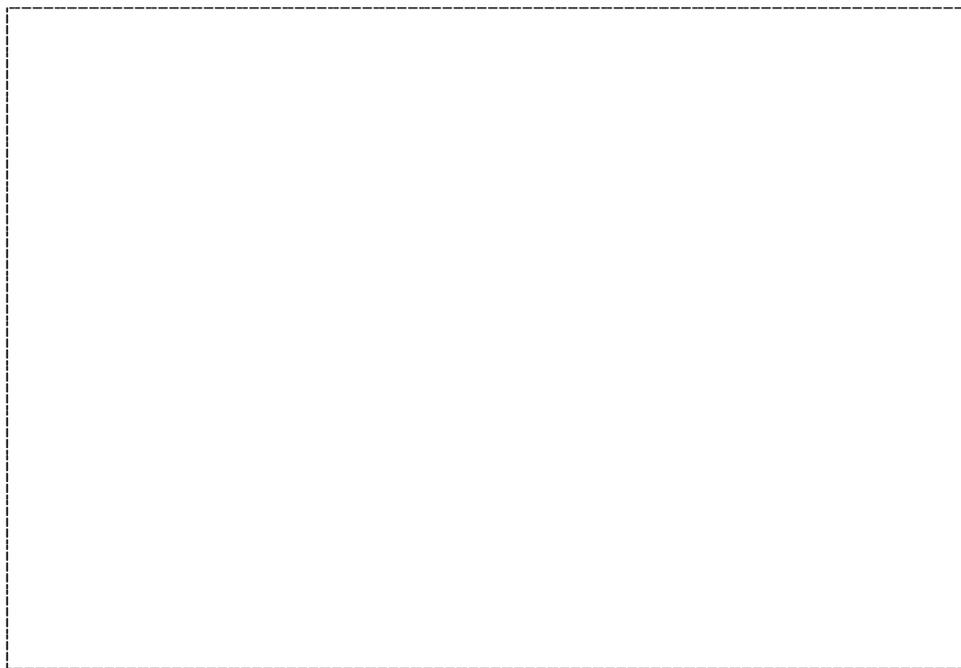
写真（10）【嵩上げ状況】

※ 嵩上げ高が確認できること。



写真（1 1 - 1）【排水設備】管基礎及び柵基礎打設

※ 柵基礎50mm（碎石又はコンクリート）が確認できること。



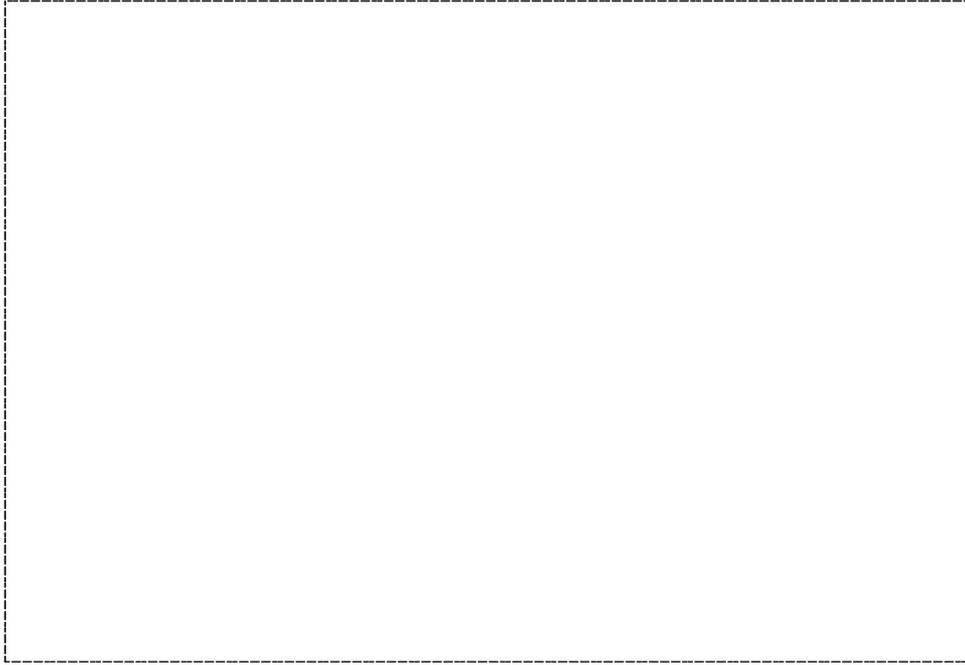
写真（1 1 - 2）【排水設備】配管及び柵設置状況

※ 埋め戻し前に、配管口径100mm以上が確認できること。



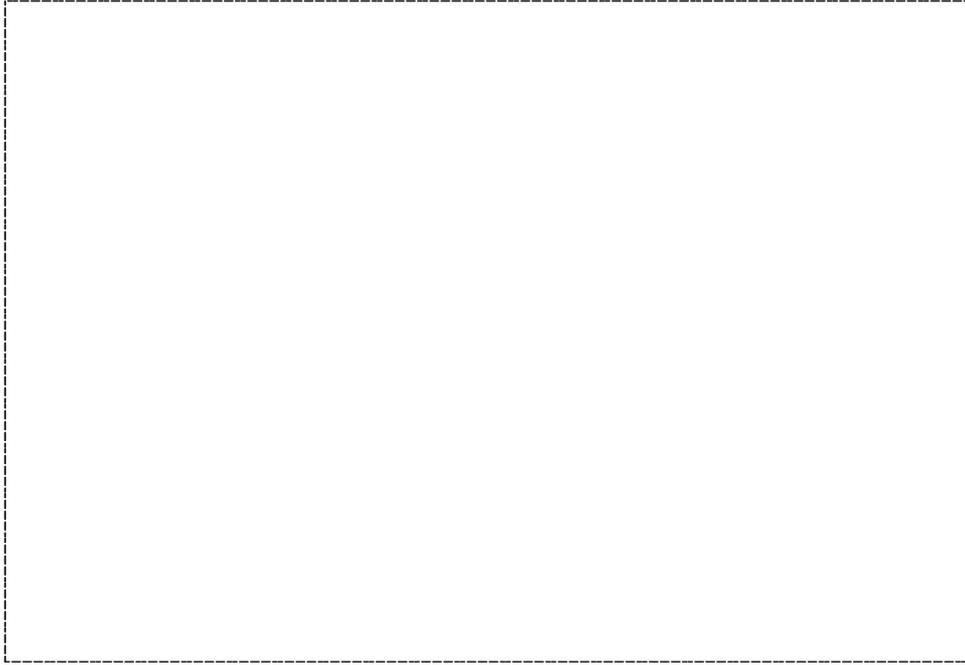
写真（11-3）【排水設備】

※ 埋め戻し後の配管及び柵設置全景が確認できること。



写真（12）【ブロワー設置状況】 ※ ブロワー基礎がブロワー本体の外寸より  
5cm以上大きいこと及び基礎厚100mm以上が確認できること。

※ ブロワー基礎の固定が確認できること。



写真（13）【竣工】

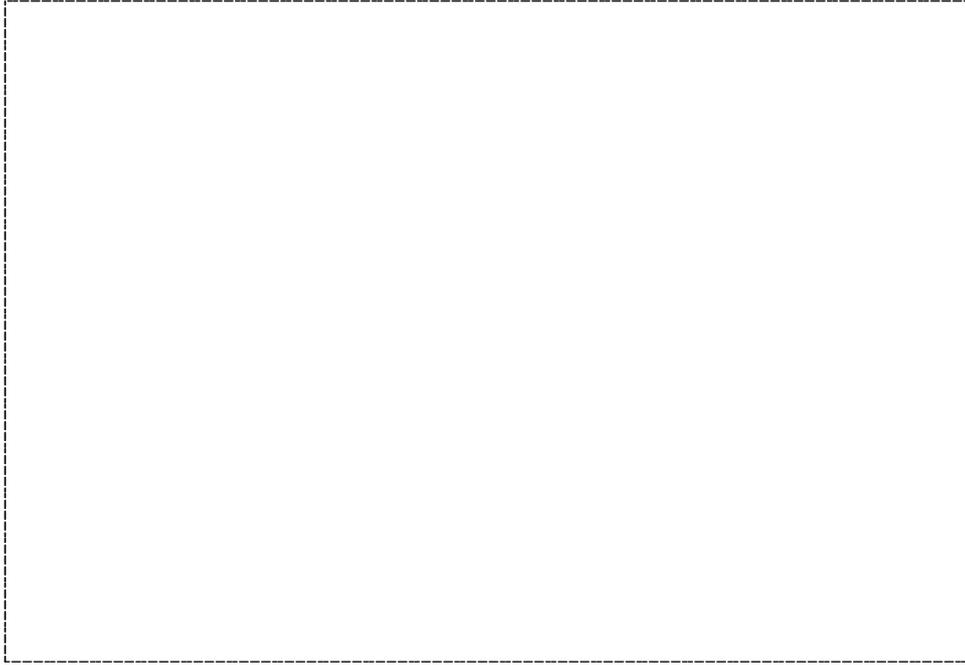
※ 浄化槽設備士が浄化槽工事業者登録票を持っているところ。

※ 浄化槽設置が確認できること。



写真（14-1）【柱筋】

※ 全本数（フープ筋含む）が確認できること。



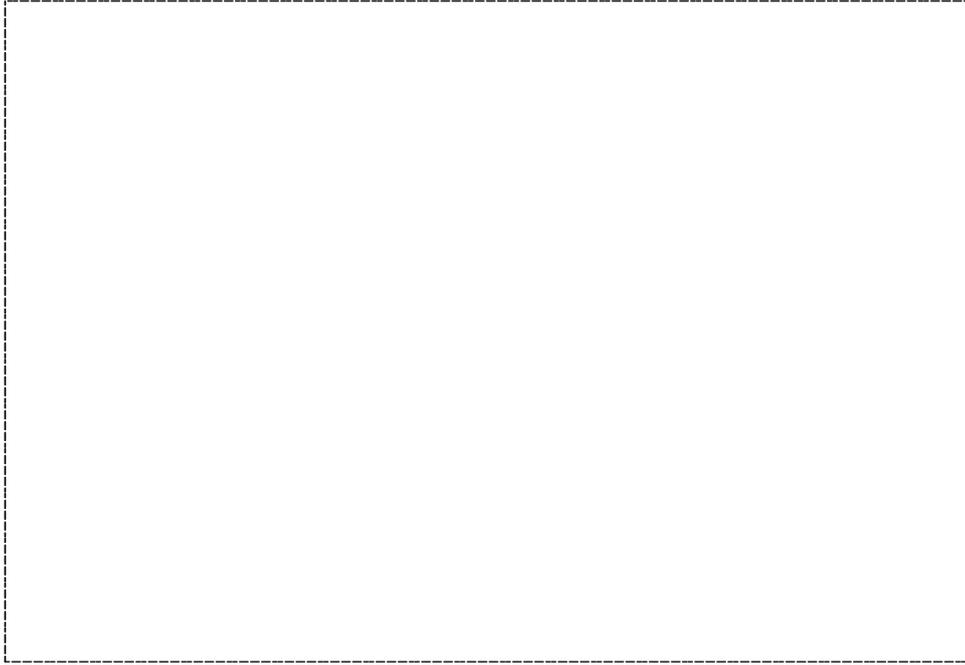
写真（14-2）【柱筋】

※ フープ筋ピッチが確認できること。



写真（14-3）【柱筋】

※ スペーサーが確認できること。



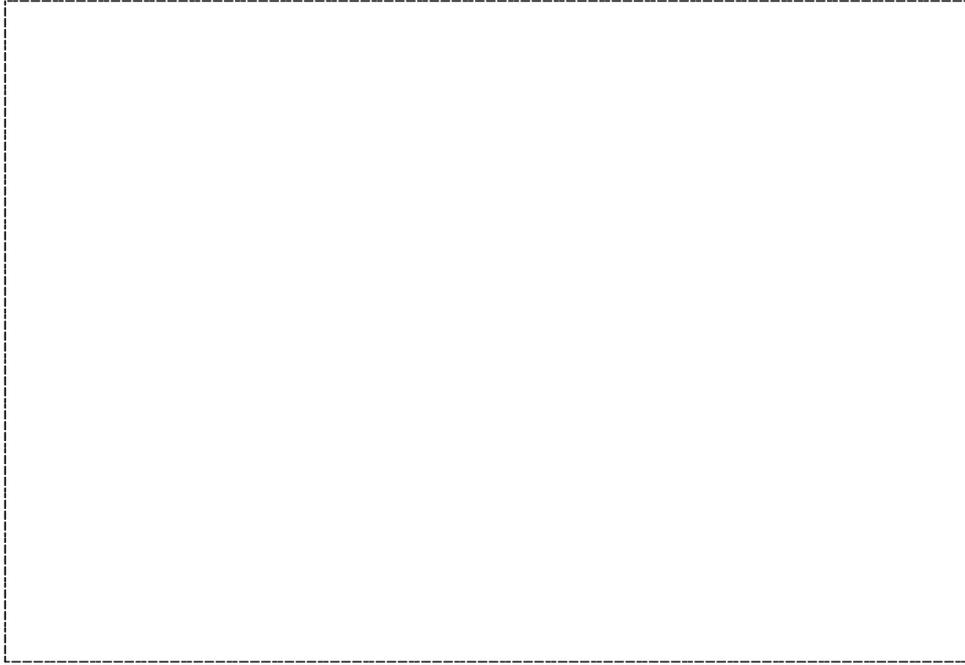
写真（14-4）【柱筋】

※ 支柱の定着長さ40D以上が確認できること。



写真（15-1）【支柱】

※ 基礎コンクリートに対して垂直に設置されていることが確認できること。



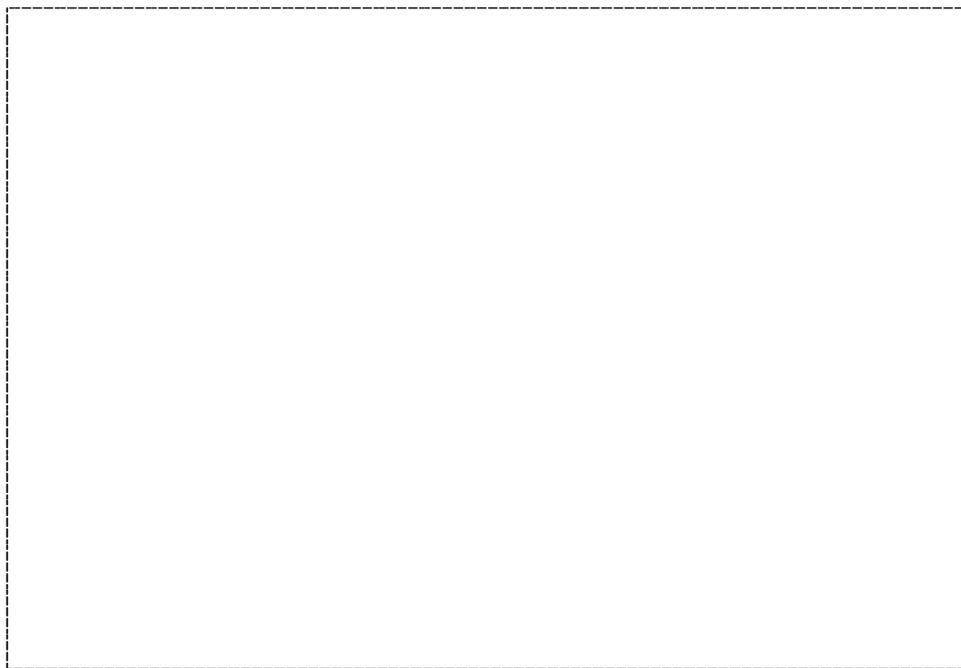
写真（15-2）【支柱】

※ 十分な締固めが確認できること。



写真（16-1）【放流先】放流管を既設の水路護岸等に貫通した際の護岸等の  
補修状況が確認できる双方向写真。

※方向①からの写真



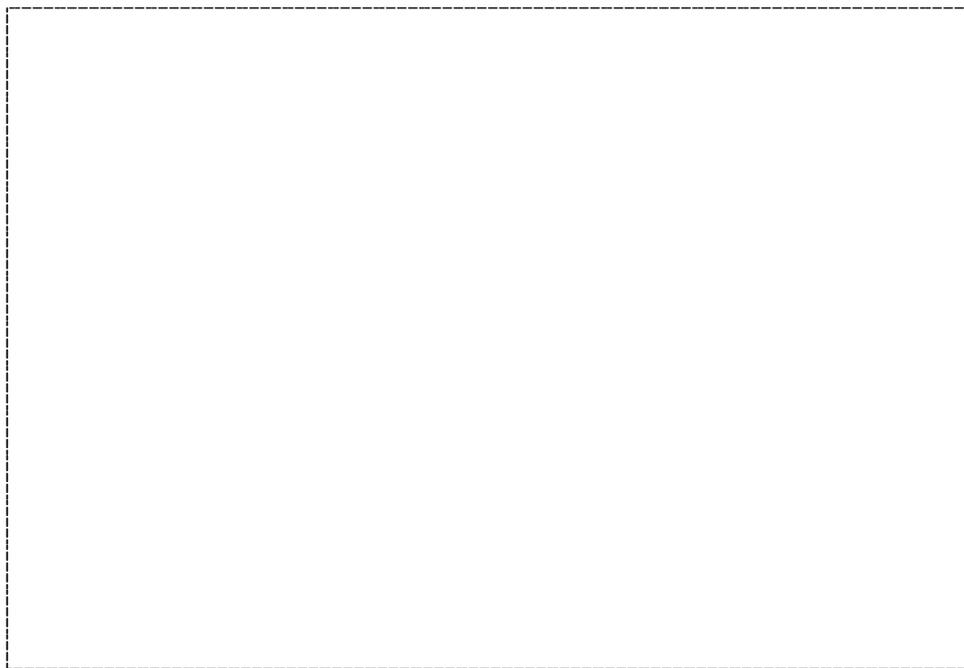
写真（16-2）【放流先】放流管を既設の水路護岸等に貫通した際の護岸等の  
補修状況が確認できる双方向写真。

※方向②からの写真



写真（17）【側溝放流】逆流防止

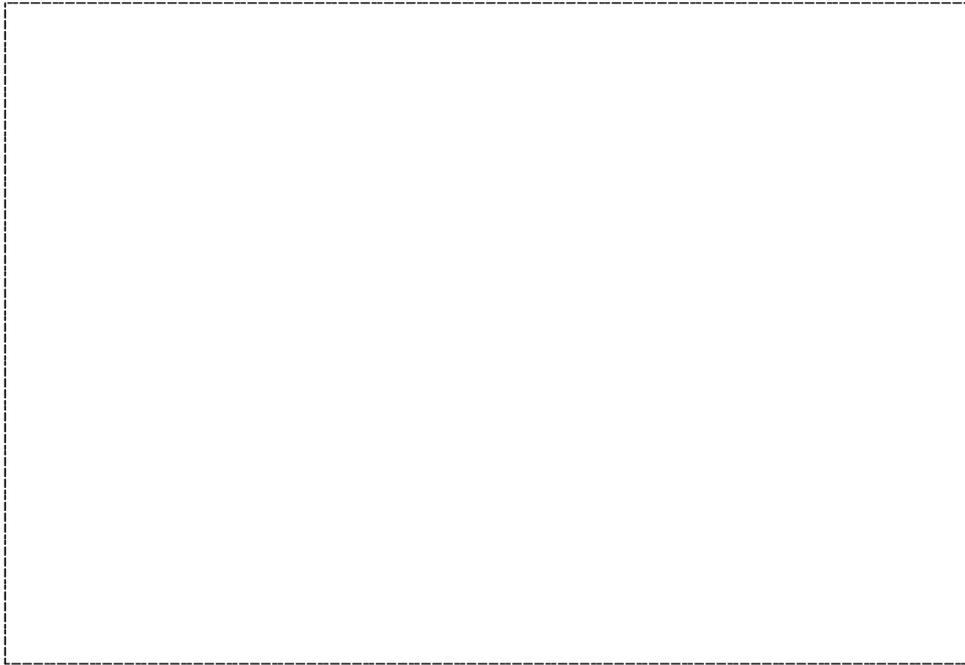
※ 側溝への接続部分の高さが確認できる写真



写真（18-1）【その他】

※ 工事で必要な写真または、指摘事項写真

項目：

A large, empty rectangular box with a dashed border, intended for the user to upload a photograph related to the project or a specific issue.

写真（18-2）【その他】

※ 工事で必要な写真または、指摘事項写真

項目：

A large, empty rectangular box with a dashed border, intended for the user to upload a photograph related to the project or a specific issue.